

# 尾張旭市の環境についてのアンケートのお願い

## 《学校・保育所・幼稚園向け》

日頃から尾張旭市の環境行政にご理解とご協力をいただき、心よりお礼申し上げます。  
本市では、平成19年3月に策定した「尾張旭市環境基本計画」が、令和5年度に終期を迎えるにあたり、学校・保育所・幼稚園における環境に関する取り組みやご意見等を把握し、今後の環境行政に役立てるため、アンケート調査を行います。ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年9月 尾張旭市長 森 和実

### 情報の取り扱いについて

ご回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、計画の見直しの基礎資料として活用します。なお、個々の調査内容については秘密を厳守いたします。

### 回答にあたってのお願い

1. 回答は、貴校・貴保育所・貴幼稚園のお考えやご意見を記入してください。
2. ほとんどの設問は選択式となっています。あてはまる番号を選択してください。
3. 回答所要時間は約10分です。
4. 回答にあたっては、WEBでの回答にご協力ください。  
下記URLまたは右の二次元コードから回答ページにアクセスしてください。  
(URL : <https://logoform.jp/f/PdFtQ>)
5. 紙で回答いただく場合は、用紙に直接記入してください。ご記入が終わりましたら、必要に応じて封入し、尾張旭市役所環境課へご提出ください。



令和4年9月22日(木)までにご回答くださるようお願いいたします。

〔お問合せ先〕尾張旭市役所 市民生活部 環境課 環境施策係  
TEL : 0561-76-8134

学校・保育所・幼稚園名



# 【尾張旭市環境基本計画（現行計画）概要】

詳細は下の二次元コードからご覧ください。



- 環境基本計画は、今ある環境を将来の世代のためにより良くしながら引き継ぐとともに、みんなが健康で快適な生活ができるよう、協力して環境について取り組むためにつくられたものです。
- 計画を進めるため、望ましい環境像とそれを実現するための分野別目標、その目標を達成するための市、市民・市民団体、事業者の取り組みを示しています。

## 1. 学び広げるまちづくり

環境について学べる機会をつくるほか、環境を守る活動を支援、環境に関する情報を集め、提供しています。



←あさひこども環境教室

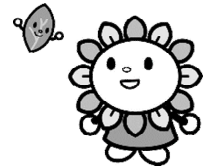


## 4. 自然とふれあうまちづくり

緑や水を育み、ふれあう機会をつくるとともに、生物の生育・生息する空間を守る取り組みを行っています。



←吉賀池湿地のサギソウ



## 2. ごみのないまちづくり

ごみの減量や生ごみの堆肥化、資源ごみのリサイクル、不法投棄の防止等に取り組んでいます。



←リサイクルひろばクルクル



## 5. 暮らしやすい快適なまちづくり

きれいな水・大気・土壌づくりや、ポイ捨て・ふん害の無いきれいな街並みを保つための取り組みを行っています。



←矢田川一斉クリーン大作戦

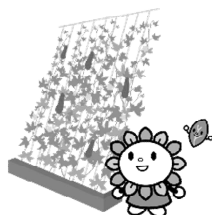


## 3. 地域で地球を考えるまちづくり

緑のカーテンや、太陽光・水力による発電等、地球環境にやさしい取り組みを進めています。



←公共施設の緑のカーテン



## ◎環境豆知識◎ CO<sub>2</sub>・CO<sub>2</sub> (コツコツ) ダイエットプラン

尾張旭市では、環境にやさしい生活を1か月間取り組んでいただいた方に、記念品を贈呈しています（詳細は下の二次元コードからご覧ください）。



# アンケート調査票

環境教育に対する取り組みについておうかがいします。

問1 貴校・貴保育所・貴幼稚園では、どのような内容の環境教育を行っていますか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

1. 森林破壊や海洋汚染など地球環境に関すること
2. 身近な地域の自然環境に関すること
3. 生命の尊さや自然の大切さに関すること
4. 絶滅のおそれのある野生生物に関すること
5. 動植物や自然に触れ親しむこと
6. 動植物の飼育・栽培や農畜産物の生産に関すること
7. 地域の特産品や地産地消に関すること
8. 食料や水、鉱物などの有限な資源の持続可能性に関すること
9. ごみの分別・紙のリサイクルなど、ごみや資源循環に関すること
10. レジ袋や不必要なものをもらわない等のごみの発生を抑制すること
11. 生ごみや落ち葉などから堆肥をつくること
12. 地球温暖化問題の仕組みに関すること
13. 大気汚染や酸性雨に関すること
14. 太陽光、風力等、再生可能エネルギーの開発・利用に関すること
15. 節水や節電に関すること
16. 外国人や先住民族をはじめ国や地域による文化・生活の違いなど多様性を尊重した社会に関すること
17. 環境が心身の健康に与える影響に関すること
18. 環境に配慮した生活の仕方に関すること
19. 地域の産業や文化の継承・発展に関すること
20. 日常の身近な暮らしが世界とつながっていること
21. 海外の環境問題に関すること
22. 環境、経済、社会のつながりに関すること
23. 環境教育に関する教科を担当していない
24. 分からない
25. その他 ( )

問2 貴校・貴保育所・貴幼稚園が環境教育を行うにあたり活用しているものは何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

1. 教科書
2. 副読本
3. 環境関連の書籍等
4. 新聞記事
5. DVD等の映像資料
6. インターネット上の映像資料
7. インターネットでの検索結果
8. 学校・保育所・幼稚園内のビオトープ
9. 地域の自然環境
10. 地域の公民館や図書館
11. 博物館や科学館等の社会教育施設
12. ごみ焼却施設、廃棄物処分場、リサイクル施設
13. 再生可能エネルギー発電施設（風力、太陽光、バイオマス等）
14. 企業や工場
15. 大学・研究機関の専門家による出張講座
16. 地域の方への聞き取り、ゲストティーチャー
17. 特になし
18. その他（ )

問3 環境教育に取り組む際に、地域・NPO・企業等との協力・連携はありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

1. 町内会や地域住民、NPO、企業等と継続的に協力・連携して環境教育を行っている
2. 町内会や地域住民、NPO、企業等と単発的ではあるが協力・連携して環境教育を行っている
3. 町内会や地域住民、NPO、企業等から情報提供のみ受けている
4. 具体的な協力・連携はないが理解してくれている
5. 協力・連携はない
6. 分からない

1. 2. 3. を選択した方は、**問4**△お進みください。

4. 5. 6. を選択した方は、**問7**△お進みください。

問4 問3で1. 2. 3. のいずれかを回答した方におうかがいします。それ以外の方は問7にお進みください。

環境教育のどのような段階で地域・NPO・企業等と協力・連携する機会がありますか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 環境教育の企画 | 3. 環境教育の実施後の評価 |
| 2. 環境教育の実施 | 4. 分からない       |

問5 地域・NPO・企業等と協力・連携してよかった点は何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

- |                           |
|---------------------------|
| 1. 地域住民、企業・NPO等とのつながりが持てた |
| 2. 学びの質が高くなった             |
| 3. 準備の時間が短縮できた            |
| 4. 特になし                   |
| 5. 分からない                  |

問6 地域・NPO・企業等と協力・連携してデメリットはありましたか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 調整に時間・手間がかかった                |
| 2. 意思疎通が難しかった、コミュニケーションがとりにくかった |
| 3. 目的や期待することにズレがあった             |
| 4. 予算が確保できなかった、想像以上に費用がかかった     |
| 5. 満足した結果が得られなかった               |
| 6. 特になし                         |
| 7. 分からない                        |

問7 環境教育に取り組む際に、地域・NPO・企業等と協力・連携するための指針やガイドラインはありますか。あてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

- |                          |                 |
|--------------------------|-----------------|
| 1. 環境に関する指針やガイドラインがある    | 3. 指針やガイドラインはない |
| 2. 環境に限らず定めた指針やガイドラインがある | 4. 分からない        |

**環境教育に対する、園児・児童・生徒、保護者、地域への効果や影響についておうかがいします。**

問8 環境教育の実施により、以前(おおむね5年前)と比べて、園児・児童・生徒、保護者、地域に対し、効果や影響はあったと思いますか。次の1～5の項目ごとに、それぞれあてはまるものを1つ選んで番号に○印をつけてください。

	大きな効果・影響があった	少し効果・影響があった	あまり効果・影響はない	全く効果・影響はない	わからない・把握していない
(記入例)	1	②	3	4	5
1. 園児・児童・生徒	1	2	3	4	5
2. 保護者	1	2	3	4	5
3. 地域(住民等)	1	2	3	4	5
4. 地域(企業)	1	2	3	4	5
5. 地域(行政)	1	2	3	4	5

問9へお進みください。

問9 問8で【1. 学校(園児・児童・生徒)】【2. 保護者】に「大きな効果・影響があった」または「少し効果・影響があった」と回答した方におうかがいします。それ以外の方は問10にお進みください。

効果や影響を感じられたのはどのようなことからですか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

1. 自然・生命に関する理解が進んだ
2. ごみ・資源に関する理解が進んだ(ごみの減量化・分別がきちんとされるようになった)
3. エネルギー・地球温暖化に関する理解が進んだ(節電等の省エネに努める行動が多くなった)
4. とともに生きる社会(文化・生活の違いや個性など多様性を尊重した社会)に関する理解が進んだ
5. 学校への要望に、環境教育に関連する内容が増えた
6. その他 ( )

**環境教育を行う際の課題についておうかがいします。**

問10 授業や教育、保育の場で環境教育を行う際の課題は何ですか。あてはまるものを全て選んで番号に○印をつけてください。

1. 取り上げるべき環境課題が分からない
2. 教え方や取組方法が分からない
3. 適切な教材やプログラム等の準備ができない
4. 外部講師探し（人材が少ない）
5. 学習の場探し（地域に学習に適した場所・見学できる施設等が少ない）
6. 専門的な内容を相談できるところがない
7. 予算が少ない
8. 授業時間の確保が難しい
9. 安全面の確保が難しい
10. 管理職の理解・協力が得られない
11. 実施してみなければ分からないことが多い
12. 対面の授業・プログラムが実施できない
13. オンラインの技術が不足している
14. オンラインでも実施可能な教材・プログラムが不足している
15. 地域との協力・連携が不足している
16. 特になし
17. その他（)

今後実施すべき環境保全のための施策についておうかがいします。

問11 今後尾張旭市で実施すべき環境教育や環境保全施策などがありましたら、自由にご記入ください。

回答にご協力いただき、誠にありがとうございました。